



平成 23 年 5 月 9 日

各 位

会社名 浜松ホトニクス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 畫馬 明  
(コード番号 6965 東証第一部)  
問合せ先 取締役管理部長 嶋津 忠彦  
(TEL 053-452-2141)

平成 23 年 9 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と実績値との差異  
及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 11 月 8 日付「平成 22 年 9 月期決算短信」にて発表いたしました、平成 23 年 9 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と実績値に差異が発生いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、平成 23 年 9 月期通期の業績予想につきましても下記のとおり修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 平成 23 年 9 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と実績値との差異

(1) 連結業績予想と実績値との差異 (平成 22 年 10 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 48,200	百万円 8,900	百万円 9,000	百万円 5,800	円 錢 72.14
実績値 (B)	51,545	11,105	11,572	6,938	86.30
増減額 (B - A)	3,345	2,205	2,572	1,138	—
増減率 (%)	6.9	24.8	28.6	19.6	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 22 年 9 月期第 2 四半期)	43,524	6,682	6,857	4,883	60.75

(2) 個別業績予想と実績値との差異 (平成 22 年 10 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 43,100	百万円 7,200	百万円 8,400	百万円 5,700	円 錢 70.78
実績値 (B)	45,186	9,388	10,783	6,800	84.44
増減額 (B - A)	2,086	2,188	2,383	1,100	—
増減率 (%)	4.8	30.4	28.4	19.3	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 22 年 9 月期第 2 四半期)	37,574	5,114	6,291	4,805	59.68

## 2. 平成 23 年 9 月期通期業績予想の修正

### (1) 連結業績予想（平成 22 年 10 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 96,000	百万円 17,300	百万円 17,600	百万円 11,800	円 銭 146.78
今回修正予想 (B)	102,200	20,800	21,200	13,200	164.19
増減額 (B - A)	6,200	3,500	3,600	1,400	—
増減率 (%)	6.5	20.2	20.5	11.9	—
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 9 月期)	90,958	15,751	16,059	11,491	142.93

### (2) 個別業績予想（平成 22 年 10 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 85,700	百万円 14,100	百万円 15,500	百万円 10,600	円 銭 131.63
今回修正予想 (B)	90,100	16,900	18,600	11,900	147.77
増減額 (B - A)	4,400	2,800	3,100	1,300	—
増減率 (%)	5.1	19.9	20.0	12.3	—
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 9 月期)	79,235	11,968	13,383	9,985	124.00

## 3. 平成 23 年 9 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正理由

### (第 2 四半期累計期間)

平成 23 年 9 月期第 2 四半期累計期間の売上高は電子管及び光半導体事業における売上げが計画を上回ったこと並びに販売費及び一般管理費が想定を下回ったことにより、連結、個別ともに営業利益、経常利益及び四半期純利益で前回予想を上回りました。

### (通期)

平成 23 年 9 月期通期の業績予想につきましては、第 2 四半期累計期間の業績及び今後の事業動向等を勘案し、上記表のとおりに修正いたします。

※上記予想数値は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上